

## 第42回 全国小・中学校PTA 広報紙コンクール応募結果

ご応募いただいた広報紙の中から、下記の小学校 6 点、中学校 4 点を日本 PTA 全国協議会へ送らせていただきました。

<各賞については、新潟市P連での成績結果です>

	広報紙名	学校名	賞
小学校	のぞみ	新潟市立和納小学校 PTA	最優秀賞
	PTA にいがた	新潟市立新潟小学校 PTA	優秀賞
	しのゝめ	新潟市立葛塚東小学校 PTA	奨励賞
	己千舎(きせんしゃ)	新潟市立女池小学校 PTA	//
	あしなみ	新潟市立漆山小学校 PTA	//
	あゆみ	新潟市立牡丹山小学校 PTA	//
中学校	東風	新潟市立東新潟中学校 PTA	最優秀賞
	くすのき	新潟大学附属新潟中学校 PTA	優秀賞
	薫風	新潟市立五十嵐中学校 PTA	奨励賞
	鳳尾松(ほうびしょう)	新潟市立味方中学校 PTA	//

※ 今後の流れ：市 P 連で第 1 次審査を終えた作品は、日本 PTA 全国協議会において、第 2 次審査、第 3 次審査、最終審査の 3 回の審査が行われ、優秀作品については、11 月に表彰式を行う予定です。

※ 市 P 連では、新潟日報社編集局整理部第二部長の風間 栄治 様に審査に加わっていただき、別紙の通り丁寧な講評をいただいておりますので、今後の広報紙作りの参考にさせていただけると幸いです。



ご応募、ありがとうございました。



## 令和2年度新潟市小中学校PTA広報紙コンクールの審査を終えて

新潟日報社編集局整理部第二部長  
風間 栄治

自分の子どもは既に就職し、久しくPTA便りを読んでいません。何だか字ばかりだった印象があります(関係者、すみません)。しかし、今回、さまざまな小中学校の紙面を読み、「こんなに楽しい内容だったっけ?」と思い直しました。作り手の一生懸命さが紙面を通して伝わってきました。

失礼ながら、PTA広報作りは難しいと思います。学校行事や先生方のことばかりでは、PTA広報といえないでしょう。かといって、裏方のPTAが前面に出ては読者が興ざめしそうです。最大公約数の紙面をつくるのに、多くのご苦労があるのではないのでしょうか。

小学校最優秀賞の和納小学校は、昨年に続く受賞と聞きました。カラー写真をふんだんに使ったレイアウトが目を引きました。表紙を縦、横に使い分けたり、子どもたちや学校行事を過不足なく掲載したり、工夫を感じました。PTAの活動も出過ぎない程度で、広報紙の目的をしっかりと果たしています。「おしえてワナミさん」の謎のマスクマンや卒業特集(児童の夢)など、読んでもらおうという意欲があふれていました。

新潟小学校はすっきりしたレイアウトながら、多彩な記事を入れる工夫を感じました。もう少し人物を登場させた方がもっと良くなったかな、と思います。

中学校最優秀賞の東新潟中学校は「東風」の個性的な題字に目を奪われました。中学校は地域行事が少ないでしょうし、作り方に苦労しそうです。地域貢献活動、学校行事がほどよく配置されていました。PTAも出過ぎず、引っ込み過ぎず、ちょうどよい印象でした。最終面にスクールスナップを捉えたのは、読後感をすっきりさせる狙いでしょうか?

新聞社の整理部は紙面編集を担う部署です。日々、見出しやレイアウト、記事の手直しに忙殺されます。「どうしたら紙面を手にとってもらえるか」という思いはPTA広報紙と変わりません。審査を通して教えてもらった紙面作りのノウハウを、本業にも生かしたと思います。大変ありがとうございました。

